

1/15

## アメダス茶屋で 日野高生考案メニュー

第23回農業高校対抗料理コンクール（主催：JA鳥取県中央会など）で入賞した日野高校のメニューが「農家レストラン・アメダス茶屋」で提供されています。

提供されているのは、「椎茸ポタージュのポットパイ」「リゾットのローストビーフ丼」「タルトタタンハニーホイップ添え」の3品で、どれも地元食材が使われています。12月下旬に試食会がありメニュー化されました。3品とも、予約限定となっています。ご注文の際は、事前にアメダス茶屋にお問い合わせください。

問 アメダス茶屋  
TEL82-1388



1/1

## 人権擁護委員に白根早苗さんが 再委嘱されました



白根早苗さん（茶屋）が、人権擁護委員として法務局から再委嘱されました。任期は平成31年1月1日から3年間です。人権擁護委員は、皆さんからの人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をするなど、人権について関心を持ってもらえるように啓発活動を行っています。

白根さんの他に、山内紀代美さん（多里）、後藤厚見さん（上石見）、入澤眞澄さん（矢戸）が委員として活躍されています。

1/22

## 町畜産センターでの飼育開始

平成29年4月に美歎（みたに）牧場（鳥取市）が撤退し、遊休施設化していた日南町畜産センター（印賀地内）ですが、みらいグローバルファーム株式会社（本社：宮崎県都城市）の進出が決定し、昨年暮れから、改修された畜舎で母牛の飼育が始まりました。本年度中には、10～12頭/月のペースで育成仔牛の出荷も始まる予定です。町の新たな畜産振興と堆肥センターと連携した良質な有機堆肥の供給に期待が高まります。



進出が決定し、昨年暮れから、改修された畜舎で母牛の飼育が始まりました。本年度中には、10～12頭/月のペースで育成仔牛の出荷も始まる予定です。町の新たな畜産振興と堆肥センターと連携した良質な有機堆肥の供給に期待が高まります。

1/20

## 300年ぶりに復活した 「元禄太鼓」もお披露目

町伝統芸能祭「日南の四季～音～」が町総合文化センターさつきホールで開催されました。今回は奥日野源流太鼓、多里と福栄のかしらうちなど6団体が伝統芸能を披露しました。また、300年ぶりに復活した「元禄太鼓」がお披露目され、初打ちも行われたほか、島根県益田市の「今福座」がゲストとして登場し、プロの迫力ある演奏が披露され訪れた観客を魅了しました。



1/30

## 中村町長の就任を祝って贈呈

杠一司さん（上萩山）が、町長室を訪れ、中村町長の就任を祝って名札・盃・フクロウの4点を贈呈しました。杠さんは増原聡前町長の就任時にも名札を贈呈されており、中村町長にも喜んでもらえればと今回も作成し贈呈されました。



名札は町産のヒノキで、盃は松で作られています。ふくろうには魔除けに使われ、縁起がいいとされる槐（えんじゅ）の木が使用されています。中村町長は「町政への勇気をいただいたし、合わせて責任を感じる。」と謝辞を述べられました。

1/29

## 井上靖を偲んで

「野分の会」（長谷川千明会長）が、昭和の文豪井上靖の命日に行っている「井上靖碑前祭」が今年も行われました。井上靖は、戦時中に神福の太田集落到に家族が疎開していたのが縁でこの地を訪れており、「天体の植民地」と名づけたことでも知られています。

碑前祭は、井上靖記念館「野分の館」にある文学碑の前で行われ

井上靖の好物だった「塩ほたもち」を供え、参加者全員で碑に刻まれた詩を朗読し故人を偲びました。

